

ナンバリング		授業科目名(科目の英文名)					区分・【新主題】/(分野)		授業形式									
E1118025		教職実践演習(教諭)(Practical Training for Teaching Profession)																
必修選択		単位	対象年次	学部	学期	曜・限	担当教員											
必修		2	4	教育学部	後期		氏名 教職実践演習担当メンター											
							E-mail 内線											
授業の概要		1 年次より学びの記録を蓄積してきた履修カルテを手掛かりとしながら、教職課程(教職に関する科目,教科に関する科目)の履修及び実習体験活動(教職入門ゼミ,教職展開ゼミ,教育実習,まなびんぐサポート等)を通じて、教員としての必要な資質能力が形成されているかを最終的に確認する。 確認する資質とは、教師としての自覚、子ども理解と適切な指導力、教科内容の理解、学級づくり、授業づくりの力、ICTの活用力であり、新たな学びや学校の多様な課題に積極的に取り姿勢を意味する。																
具体的な到達目標							DP等の対応(別表参照)		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
目標1 教員の使命及び幼児児童生徒への責任を理解する。									○									
目標2 教員としての基本(教育的愛情,倫理観,社会性,及び対人関係能力等)を身に付ける。									○									
目標3 幼児児童生徒の発達の過程及び学習の定着状況を把握する方法を理解する。										○								
目標4 教科・保育内容等の専門知識を十分にもち、確かな指導技術(ICTの活用を含む)・表現力を身に付ける。										○								
目標5 学級経営を行い幼児児童生徒を一つの集団にまとめていく実践的な指導技術を身に付ける。										○								
目標6 現代の教育問題,期待される教師像を踏まえ,新たな学びや学校の多様な課題に積極的に取り姿勢をもつ。											○	○						
目標7																		
目標8																		
目標9																		
目標10																		
授業の内容																		
1 オリエンテーション																		
2 現代の教育問題について(講義)																		
3 教職キャリアについて																		
4 現代の教育問題と教職キャリア(演習)																		
5 学級経営(講義)																		
6 学級経営(演習)																		
7 事例研究(構想)																		
8 事例研究(調査)																		
9 事例研究(交流)																		
10 子ども理解と指導の方法(講義)																		
11 子ども理解と指導の方法(ロールプレイ)																		
12 授業作りの方法と検討(講義)																		
13 授業作りの方法と検討(演習)																		
14 これからの学校教育と自己の課題について(省察)																		
15 これからの学校教育と自己の課題について(交流)																		
ラック ニ ン イ グ ブ		A:知識の定着・確認		○	事例研究・ロールプレイ・学級経営・模擬授業等に関して、準備・報告・実施・振り返り等をグループで行い、まとめとして小レポートや最終レポートを作成する。					工夫 その 他の		特になし。						
		B:意見の表現・交換		○														
		C:応用志向		○														
		D:知識の活用・創造		○														
時間外学習 の内容と時間 の目安		準備 学修	事例研究・ロールプレイ・学級経営・模擬授業等に関して指示された事項について、準備作業を行う。(30h)															
		事後 学修	事例研究・ロールプレイ・学級経営・模擬授業等に関して、小レポートや最終レポートを作成する。(30h)															
教科書		特になし。適宜資料を配付する。																
参考書		小学校学習指導要領・幼稚園教育要領																
成績 評価 の 方 法 及 び 評 価 割 合	評価方法				割合	目標 1	目標 2	目標 3	目標 4	目標 5	目標 6	目標 7	目標 8	目標 9	目標 10			
	演習などの活動(ワークシート等)				60%	○	○	○	○	○	○							
	レポート				40%	○	○	○	○	○	○							
注意事項		特になし。																
備考		地域創生教育科目																
リンク																		
		URL																

教員以外で指導に関わる実務経験者の有無	。
教員以外で指導に関わる実務経験者	附属校園、大分県教育委員会及び大分市教育委員会
実務経験をいかした教育内容	実務経験をいかした指導を行う。